



## ふるさとを愛し続けるために

校長 富士 健一

### 「口名田 大すき！」

1月26日(金)の学習発表会で1年生が披露した発表のテーマで、最後に全員が声を合わせて届けてくれた言葉。この言葉を聞いた瞬間、何とも言えない喜びと自慢したくなる誇りの気持ちがあふれました。私自身は口名田地区出身でもここに住んで生活しているわけでもないのに、本校に赴任してたった10ヵ月ほどの間に、この言葉が何よりうれしく感じられる自分が確かにいます。



実は、今年度の学校評価アンケートにおいて、「体験活動を通して地域やふるさとの人や物と関わり、好きなことが増えた児童」が前期98%、後期は何と100%という結果を示しました。これは、本校の子供たちが持つ素直さやまじめさ、人なつっこさといった気質によるところが大きいのですが、口名田ならではの心と力で子供たちを支え育てようと尽力くださる地域・保護者の皆様と、豊かな体験にもとづく探究的なふるさと学習を重視する本校の伝統を受け継いで熱心に取り組む教職員あつての結果に違いなく、地域の宝である子供たちをお預かりする小学校の校長として、この上ない喜びです。ふるさと口名田について目を輝かせて学ぶ子供の姿を間近で見たり、自然の中でもともに体験したりすることにより、いつの間にか、私の心の中にも「口名田愛」が芽生え・育ち・定着してきたように思います。ですから、恵み豊かな口名田の地で、口名田愛にあふれた子供たちと日々ふれあっていること、ふるさと口名田のことが「ちょっとすきから、めっちゃすきになった」という言葉を聞けることが、今の私にとって、心から幸せなことなのです。

小学4年生の頃、私はクラスの子から心ない言葉を浴びせられたことをきっかけに、学校に行く気力を失ってしまいました。近所の幼なじみ(水泳指導の田邊先生や吉岡先生のご主人たち)とのつきあいが楽しかったので不登校にはなりませんでしたが、もともと体が弱かったこともあって、とにかくよく学校を休みました。学校から気持ちが遠のけば遠のくほど、学校が嫌い、学級が嫌い、先生が嫌い、クラスの人たちが嫌い…そんな気持ちがどんどんふくらんで、誰も自分のことを分かってはくれない…と、勝手に心を閉ざしていきました。小浜から出て行きたい、生まれ育った地で息が詰まる思いでいる自分と縁を切りたい、自分の存在を消してしまいたい…そんな思いばかりが頭の中を駆け巡り、嘘ばかりついて空想の世界に入り浸ることで、不安を取り除こうと日々もがいていました。小学6年生でトランペットと出会い、長距離走や日本史の魅力を知り、中学校でブラスバンド部と陸上部の駅伝チームに入って、ひたすら音楽と走ることで、興味ある勉強に打ち込むようになったことで自分に自信がつき、学校生活をがんばったり楽しんだりできるようにはなりましたが、高校3年間を含めて、小学生時代に受けた深い傷は心の中に刻み込まれたままでした。大学進学でふるさと小浜を離れ、県外で一人暮らしを始めた私は、大学で出会った仲間との素晴らしいつながりや、教育実習を通して見つけた理想の教育のおかげで、過去の呪縛から解放されていきました。自分のようなつらさを抱えた子供の心を救いたい、生まれ育った場所から目を背ける子供をなくしたい…そんな気持ちがふくらんで、学校がこの世で一番嫌いだった私が、県外からふるさと小浜に戻って学校の先生になろうと決め、教員人生をスタートさせたのです。教壇に立ち始めて約30年が経過した今、笑顔あふれる小学校の校長として、たくさんの子供たちから「口名田 大すき！」という言葉が聞ける幸せを、日々かみしめています。

児童のみなさん、自分の未来がどうなるのかなんて誰にも分かりません。もしかすると、次の瞬間に命を失ってしまうかもしれません。だからこそ、学校生活の中でふるさとを愛する気持ちを失ってしまうような悲しい人を作り出してはいけません。さげすんだりいじめたり差別したり暴力を振るったりして自他の心や体を傷つけてはいけません。人の痛みに気づかない人には絶対になってはいけません。ふるさとを愛し続ける心を持った人であふれる学校・地域にしていくなために、自ら困っている人を助けたり悲しんでいる人に優しい言葉をかけたり、素敵なものを見つけたり伝えたりできる人になってください。いや、ならなければいけませんし、なれるはずですよ。

口名田小学校で共に暮らす人と、ここにあるもの全てを大切に、ふるさとを愛し続ける心を持っていきましょう。そして「口名田 大すき！」と、いつまでも思える幸せな未来を築いていきましょう。

＜教職員の声＞ 2月は、下島 朱理 (しもじま あかり) 先生 のコーナーです。

【小浜市に来て・・・】※兵庫生まれ兵庫育ち →岡場で就職 →今年度から小浜市に来ました。

中学生の時から10年間、私は、あるスポーツをしていました。それは・・・・・・ソフトボールです。高校生の頃、遠征で小浜市に来たことがありました。試合をした場所は、小浜市総合運動場！！宿泊は小浜市阿納の民宿。どの宿に泊まったかまでは覚えていませんが、数々の遠征の中で料理が一番おいしかったことは覚えてます。＜試合よりも記憶にあるかもしれません・・・笑＞ 朝から出てくる焼き魚・夜には刺身などなど、、、どれも新鮮でおいしかったです。民宿のすぐそばには海があり、海蛸のシーズンでした。今まで、里山の蛸しか見たことがなかったので、ピカピカと青く輝く景色には感動しました。その景色を見たくて、遠征中には毎日海へと出かけました。このような思い出もあり、小浜への遠征は毎回楽しみでした！＜料理 →海蛸 →試合…の順で楽しみでした・・・(\*o\*)＞



小浜に来て10ヶ月ほど経ちますが、口名田の総合運動場や阿納の景色を見ると高校生の頃の思い出がよみがえってきます。職場が変わる…新しい環境で生活することになる…とあって小浜市に来ましたが、何だか懐かしい場所に戻ってきたような不思議な感覚があります。懐かしい場所に戻ってきたといっても、これまでの教員生活で体験したことがない活動をするのが多い10ヶ月でした。川遊び安全教室・雲龍丸乗船体験・大黒山登山などなど。口名田小学校での生活を通して、川・海・山と、自然豊かな小浜を肌で感じることができました。そして、「こんなにも豊かな体験活動ができるなんて、すばらしいことだな」と活動を通して思うことが何度もありました。

また、4年生の社会科では福井県について学習するため、私自身も福井県について知ることができました。＜嶺北・嶺南に分かれている、そこから知りました・・・(\*o\*)＞ 社会科の学習準備をしていると、初めて知ることが多く、授業をしても楽しくなります♪そして、「実際に行ってみよう！」と思うこともあります。＜1月は越前漆器について学習したので、実際に見に行きたいです♪＞

まだまだ、福井県について、そして小浜について、口名田について、知らないことはたくさんありそうです。これからも、魅力あるこの場所で、新しい発見ができればいいなと思っています。

＜メジャーリーガー大谷翔平選手からの贈り物＞

1月22日(月)、大谷選手が全国の小学校に寄贈くださったグローブを市の教育委員会から受け取りました。本校では26日(金)の学習発表会開会前に、全校児童に大谷選手からのメッセージ紹介とグローブ披露をした後、代表児童3名とPTA会長様による「使い初め」のキャッチボールを行いました。

「野球しようぜ！」のメッセージとタグ3枚は展示保管し、グローブ3つ(new balance製の右利き用2つと左利き用1つ)は、6年生から順に全学年に回した後、有意義に活用させていただきます。みなさん、大谷選手の熱い気持ちをしっかりと受け止め、使用ルールを守って大切に使いましょう！



－2月の行事予定－

☆いきいき週間(2/23～29)

☆睡眠調査(2/16～29)

☆校内タイピングコンテスト(2/19～26)



- 1(木) PTA 登校指導、学校だより発行日  
全校集会：プレゼン発表会(5・6年)
- 2(金) PTA 登校指導  
読み聞かせ(1・2・5・6年)
- 3(土) 授業日 金曜日課5限(1～4年)  
福井ふるさと教育フェスタ(5・6年参加)
- 7(水) 新入生体験入学(6年)
- 9(金) 2/3の振替でお休み
- 11(日祝) 建国記念の日
- 12(月祝) 振替休日
- 14(水) 薬物乱用防止教室(5・6年) 委員会
- 15(木) SC訪問日、給食感謝の会  
学校集金日
- 16(金) 校内なわとび大会(学校公開日)  
若狭高校生訪問探究発表会(6年)
- 17(土) 里山里海湖フォーラム(6年参加)
- 21(水) クラブ(最終)
- 22(木) 新1年生体験入学  
通学安全見守り隊連絡会
- 23(金祝) 天皇誕生日
- 28(水) 親子で学ぶ命の学習(2・5年/保護者)  
家庭・地域・学校協議会(19:00～)
- 29(木) 新1年生学用品販売(会議室)
- 3/1(金) PTA 登校指導、学校だより発行  
読み聞かせ(ボランティア意見交換会)



↓高学年は必ず書いてお家の方に見せ、提出しましょう。

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・きりとりせん・・・・・・・・・・・・・・・・

＜わたしのこえ＞2月号 ※ころがあたたかくなつたこと、がんばつたこと、やってみたことなど、ぜひしょうかいしてね。

ねん

なまえ：

---



---



---

## <保護者の声>

～1月号返信より～

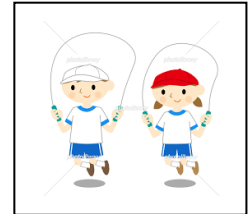


◇3学期が明けてすぐの本校に、再度インフルエンザ感染の波が押し寄せてきました。秋と今回と2度もA型に感染した子供も複数おり、タイプの違うウイルスから身を守る必要性も感じました。

◇26日(金)の学習発表会、大勢の皆様にご協力および来場いただいたことで、子供たちは、これまでがんばってきた取り組みやふるさとから得た学びについて、思う存分お伝えできました。中学校への進学や次の学年への進級まであと2か月。最高の成果と思い出を胸にステップアップ出来るよう、最後まで精一杯、子供たちを支え、育てていきます。

### 【低学年(1～3年)】

- \*本年もよろしくお願いたします(^v^)
- \*ベンキョウがレベルアップしてむずかしくなったので、ベンキョウをがんばります。→※1 \*宿題を一生懸命取り組んでいます☆彡→※2 \*初めてのなわとび大会に1番になりたいと、生まれて初めて言ってきました。応援してほしいと言われて、ここまでの熱意に、こちらとしても嬉しく思いました。→※3
- \*母もやさしいところを常に持っていたいなと思います！小学生になり、子供から教えてもらうことが、ぐんと増えた気がします。→※4
- \*趣味が肩もみなんだね！！(笑)それはいい趣味、まわりの人も幸せになる趣味だね！！→※5
- \*新年早々の大地震。いつどこで自分たちも同じ立場になるか分かりませんが、早期復興を願い、平安な日常を取り戻せることを祈っています。
- \*1/1にありました震災。学校にいた時に地震が発生した場合を想定した訓練や避難場所等は決まっているかと思いますが、(避難するのが)3階なのか体育館なのかを決める保護者会などがあればいいと感じました。迎えに行けばよいのかどうかも分からない状況(電話やすぐ入るが使えない時)、電気が止まった時の保護者対応も、混乱を減らすためにしないといけないことがあると思うので…
- 冬休み中の出来事とはいえ、学校がすべきこと、教員がすべきこと、保護者がすべきことなど、あらためて考える必要があることを思わされた出来事でした。今年度、地震・土砂災害を想定した避難訓練と引き渡し訓練を実施しましたが、ご指摘通り、こういった状況下にあっても混乱や不安が最小限に止められるように、学校と保護者との間で共に学んだり、より緊密な情報共有を図ったり出来るような研修機会を、ぜひPTAと連携してつっていきたいと思います。



### 【高学年(4～6年)】

- \*明けましておめでとうございます…の挨拶もままならず、大地震が起こり、大変な事になりました。日頃より、何事にも“あわてず”“考えて”何をどうするか、心の訓練を大事に話し合うようにし、いつも感謝の心が大切だと思いました。
- \*1月1日、突然の大きな長い揺れに驚きました。海沿いにある我が家は避難しました。防災リュック、避難経路、家族への連絡等、家族で話し合ういい機会になりました。→※6
- \*冬休みが明け、学校が始まり、疲れもあると思うので、早寝早起きを頑張ってください。
- \*提出物をちゃんと出さないで、しっかり出せるよう頑張ろう！！
- \*冬休み中、生まれたばかりの子を上手にあやして、全身筋肉痛になりながら抱っこしてくれました。今では、私より泣きやませるのが上手でびっくりします。たくさん私の手伝いをしてくれて、本当にたくましく、頼れることに、毎日感謝しています。→※7
- 高学年になると、委員会の仕事や縦割り活動を通して、今まで以上に年上の友達の行動から学ぶことが多く、それが年下の友達のことをより大切に思って仕事をしたり面倒を見たりすることにつながっていきます。特に今年の4年生は、クラスの人数が少なく閉鎖性や内向性を強くしようなのに、色んな人と出会ったり関係を持ったりすることに大きな興味と意欲を見せてのびのび行動してくれています。だからこそ、お家での新しい命との出会いにも、年上として喜びいっぱい素敵で頼もしい行動ができるのではないかと考えています。
- \*『まけてたまるか』…大人でもそう思い行動することは難しく大変です。途中で失敗したりくじけたりすることがあるかもしれませんが、休けいしながら、また『まけてたまるか』と自分をふるい立たせ、がんばれる子になってほしいと思います。



.....きりとりせん.....  
<保護者の声> 2月号 ※感想やご意見・ご要望等、ぜひお書きの上、ご提出ください。(一部紹介させていただきます。)

年 保護者氏名：

---

---

---

- \* 毎晩練習していて、最初のころの絵と比べるとうまくなっていることが分かり、こつこつと練習する姿はすごいなと思います（私はなかなかコツコツできないので）。次はもう少しなめらかな線を書きたいな等と目標もできたようです。小さな目標でも努力する姿勢が嬉しく感じます。→※8
- \* 自分の行動で人を喜ばせることも、よいお手本にもなることを知って、1つでも役に立ってよかったと思える6年生になってくれることを期待しています。ありがとうを伝えられるといいね(▽)→※9
- \* 宮本先生の好きなバンド「UVER world」、YouTubeで見えました。魂が感じられる歌ですね！先生の心の中に熱い気持ちがあることが伝わりました！（ちなみに「EN」という曲でした）
- \* 学習発表会、楽しみにしています。教育フェスタもあるし、発表がたくさんあるね。→※10
- \* 我が子へ：自分の好きなことを大切に大事にして、中学校生活を楽しんでね。残りの口名田小での生活も、感謝の気持ちで過ごして下さい。→※11
- \* ママはいつも優しくて頼りがいがあるあなたのおかげで、安心して2人を送り出せているよ！たまにケンカもしちゃうけど、いつまでも仲よし姉妹でいてね♡ →※12

.....  
**<わたしのこえ>~1月号返信より~**（※は「保護者の声」と「わたしのこえ」が呼応しています。）

**【低学年】（1・2・3年生）**

- 心ゆやすみ、たくさんけいさんカードがんばったね。3がっきもこのちょうしでがんばろう！！←※1
- ぼくは、「これ」と答えるのではなく、「これです」と答えます。←※2
- なわとびたかいかいにむけてがんばっています。たのしみです。←※3
- あたまがかしこくになりたいです。やさしいところをめざしたいです。←※4
- わたしのしゅみは、かたもみです。お母さんやおあちゃんにしてあげています。←※5
- とう校時こくがきゅうに変わってびっくりしました。
- さいテストで練習したら20点上がって、がんばったらできることがわかりました。
- (宮本先生の声を読んで) 音楽を聞くのもすきでひくのもすきです。友だちと旅行に行くのではないと思うけど、大人になったら友だちと旅行に行くかもしれません。
- (宮本先生は)車のうんてんがすきと書いてあったけど、まちを見るのもすきなのかなと思いました。



**【高学年】（4・5・6年生）**

- 今年も健康でいたいです。 ・地しんがあっただけど、みんなと会えてうれしかったです。
- ぼくは、石川県のぼ金をやってみたいなと思いました。わけは、石川県に地しんがおきて、こまっている人がたくさんいるんだなと思ったので、やってみたいと思いました。
- (しんさいで) 当たり前だったものがなくなって、当たり前は、当たり前じゃないと思いました。
- 海の近くにすんでいるから、ひなできてみんなが心ばいしてくれて、心があたたかくなりました。←※6
- 弟の世話をすると、お母さんがほめてくれるのでずっとつづけたいです。←※7
- (心があたたかくなったのは) ぼくが自分からお手伝いをしたとき母にほめられたことです。
- ふとんをしくお手伝いをやってみたいです。
- がんばったことは、学校に来れたことです。病院で朝は来れなかったけど、でも学校に来れるということは幸せだと思うからです。 ・勉強をがんばって100点を2回連続でとりたいです。
- 水泳教室をがんばっています。前の土曜日に100回練習をたっせいした「たて」をもらったので、もっとがんばりたいです。 ・苦手な勉強をがんばりました。
- がんばったことで、絵を1ヵ月くらい練習していたらとてもうまくなってうれしかったです←※8
- 冬休みの宿題を、計画的に進めることができました。
- 1月はなわとび大会があるので、日々の練習から真剣に行っていきたいです。 ・なわとび大会種目の後ろ交差を練習して、たくさんとべるようになりたいです。 ・なわとびで、去年は1分半で終わったけど、今年はひっかからずに5分とびたいです。そのために、業間になわとびの練習をします。
- 5年最後で、6年生に3学期を楽しませたいです。←※9
- 1月9日に久しぶりにみんなと会えてうれしかったです。学習発表会でしっかり発表できるようにしたいです。←※10 ・学習発表会を頑張ります。 ・学習発表会のセリフを覚えるのを頑張りたいです。
- 学習発表会で、ふりつけを大きくして、クイズ以外でもみんなを楽しませたいです。
- ふるさとフェスタなどで、小浜の良さをしっかりPRします。
- ふるさとフェスタで、しっかり小浜や口名田のみ力を伝えたいです。
- ぼくも、OJAKで前を走っている人に「まけてたまるか」という気持ちでついて行きたいです。ぼくも趣味を大切にしたいです。←※11
- そうじ中、班长カードを忘れて6年教室にもどった時に、妹が階段そうじを一生けん命やっていました。なので、1年生になって成長したし、がんばっているな！と安心しました。←※12



**< 訃 報 >**

本校の家庭・地域・学校協議会員で地域コーディネーターをお務めいただいた、堀田 稔 様 逝去の報に接し、心よりお悔やみ申し上げます。長年にわたり、本校の子供たちを温かい眼差しで親身になってお支えいただいたこと、感謝の念に堪えません。長い間、お疲れ様でした。そして、ありがとうございました。これからは、口名田の素敵な空から、本校の子供たちを末永く見守り続けてくださることを願っております。安らかに…合掌…